



かけはし

令和2年1月27日
学校だより特別号
常陸太田市立世矢小学校

2学期の学校評価から

教育活動の成果と課題をとらえて

～アンケートにご協力ありがとうございました!!～

12月に実施した「保護者による学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。集計結果は下のとおりとなりました。ご回答いただいたのべ131件（回答率：90.3%）のアンケートからは、本校の教育活動について、ほとんどの項目で「あてはまる、ややあてはまる」との好意的なお答えをいただくことができました。今回の結果を受けて、本校の教育活動を振り返るとともに次年度に向けてさらに改善を加えたいと思います。

回答数 131件		90.3（%）			
4：あてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてまらない 1：あてはまらない					
質 問 内 容		4	3	2	1
①	学校は、教育目標や重点目標を分かりやすく伝えていると思いますか。	46.6	48.1	5.3	0.0
②	学校は、先生や友達との人間関係づくりに積極的に取り組んでいると思いますか。	37.4	54.2	8.4	0.0
③	ご家庭では、学校での生活の様子について、日頃からお子様の話を聞いていますか。	42.7	48.9	8.4	0.0
④	学校は、子どもたちに感謝や思いやりの心を育てるような教育に積極的に取り組んでいると思いますか。	35.9	58.8	5.3	0.0
⑤	学校は、子どもたちのよいところを認め、アドバイスをしたり励ましたりして充実した学校生活が送れるように努めていると思いますか。	45.4	47.6	6.2	0.8
⑥	学校は、読書活動を推進し、お子様に読書習慣が身に付くように取り組んでいると思いますか。	51.9	43.5	2.3	2.3
⑦	学校は、交通事故や自然災害、不審者などに対応した安全対策の指導に積極的に取り組んでいると思いますか。	61.8	32.1	6.1	0.0
⑧	学校は、学力を身に付けさせるような様々な取り組みを行っていると思いますか。	50.4	43.5	6.1	0.0
⑨	ご家庭では、宿題やプリント、テスト等を見て、家庭での学習について話し合っていますか。	33.6	49.6	16.0	0.8
⑩	学校は、授業中に子どもたちが自分の考えをノートに書いたり発表したりできるように学習支援をしていると思いますか。	36.6	54.2	8.4	0.8
⑪	学校は、あいさつや正しい言葉遣いができるような指導を積極的に行っていると思いますか。	42.0	48.0	9.2	0.8
⑫	学校は、子どもたちの間違った行動に対して、適切に指導していると思いますか。	36.9	51.6	10.0	1.5
⑬	ご家庭では、早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身に付くように意識付けしていますか。	44.6	47.7	7.7	0.0
⑭	学校は、子どもたちの健康に関する指導や体力の向上に関する指導に積極的に取り組んでいると思いますか。	43.5	51.9	4.6	0.0
⑮	ご家庭では、学校行事や学年行事に積極的に参加しようとしていますか。	61.0	34.4	4.6	0.0
⑯	学校は、ホームページや学校だより等で積極的に学校教育の様子を伝えていると思いますか。	37.4	51.1	10.7	0.8
⑰	学校は、PTAや地域と協力して特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいると思いますか。	42.0	52.7	5.3	0.0

《自由記述》

○マチコミメールの不審者情報を、現在の情報に直し連動させてほしい。

【回答】分かりました。できるだけ迅速・正確にお知らせするようにいたします。
学校は子どもたちの安全・安心を最優先に行動し安全対策の指導に努めますが、ご家庭におかれましてはお子様への指導・見守りをよろしくお願いいたします。



《その他のご意見・お知らせ》

○細かい変化までよく気付いていただけるので、安心しております。任せるばかりではなく、家族でもいろいろとせねばと思っています。

◇PTA活動に関するご意見を複数いただいております。そのことにつきましては、PTA役員の方にお知らせいたします。

令和2年度 学習指導要領が改訂されます!!

新聞やテレビのニュースでも取り上げられている「学習指導要領」が、今年4月に改訂されます。小学校では4月から「新学習指導要領」に基づいた全面実施となります。これまでの2年間（平成30・令和元年度）は移行期間として、全面実施に向けて学習内容が少しずつ変わってきました。

そこで、今回の学校だより「特別号」では、新学習指導要領について「Q&A方式」でご紹介します。

Q：「学習指導要領って何ですか？」

A：日本全国にある小学校は、およそ20,000校あります。どの学校でも国語や社会、算数、理科、道徳といった授業を行っています。これらの授業で扱っている内容は、日本全国共通です。何を、どのくらい学ぶかという「教育内容」や「時間数」については、文部科学省が定めた「学習指導要領」により決まっています。このことで、日本全国のどの地域でも、一定の水準の教育が受けられるようになっています。



Q：「学習指導要領は変わりますか？」

A：およそ10年を目安として、内容が見直されています。現在は、平成23年度に改訂された学習指導要領をもとに授業が行われています。そして、今年4月からは、新しい学習指導要領をもとに作成された教科書による授業が始まります。

Q：「今回の学習指導要領の改訂の概要についてもう少し詳しく説明してほしいのですが？」

A：これからの学校教育では、「新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実」が求められています。（以下、3点）

①学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の涵養（かんよう）

②生きて働く「知識・技能」の習得

③未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」等の育成

以上①～③の力を身に付けられるように、次の3点が重要となります。

(1)よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る「社会に開かれた教育課程」の実現

⇒これまで以上に地域や保護者と学校との連携・協働が大切になります。

世矢小学校では「カリキュラム・マネジメント（教育内容の適切な組み合わせ）」実現のため、教科、人的物的資源、地域の外部資源との組み合わせの見直しと充実・改善を図ります。

(2)新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた教科等の新設や目標・内容の見直し

⇒小学校では「道徳科」「外国語活動」「外国語科」などが大きく変わります。

世矢小学校では、教職員が校内研修を重ねて、適切な指導の準備を進めてきました。

(3)主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

⇒生きて働く知識・技能の習得など、新しい時代に求められる資質・能力を育成します。

知識の量を削減せず、質の高い理解を図るための学習過程の質的改善

世矢小学校では、これからも「アクティブ・ラーニング」の視点からの学習過程の質的改善を全学級で進めていきます。



Q：「新しい教科や活動が加わりますか？」

A：はい、加わります。

★道徳が「教科」となります。

平成30年度から、道徳の時間が「特別の教科道徳」（先行実施）となりました。年間35時間（1年生は34時間）実施するとともに、今年度からは授業の様子を評価しご家庭にお伝えしてきました。

★3・4年生は「外国語活動（1時間増）」を行います。

令和2年度より、3・4年生は「聞くこと」「話すこと」を中心とした外国語活動を年間35時間実施します。世矢小学校では、令和2年度の3年生が外国語活動を学ぶためには、事前の低学年段階で簡単な英語を使った会話を、また令和2年度の5年生が外国語科を学ぶためには、事前の中学年段階で外国語活動を体験しておくこと（先行実施）が必要であることを見越して、今年度準備をしてきました。

★5・6年生は教科「外国語科（2時間〈外国語活動から1時間増〉）」を行います。

令和2年度より、5・6年生は、「聞くこと」「話すこと」に「読むこと」「書くこと」を加え、年間70時間の英語学習を行います。世矢小学校では、移行期間の平成30年度は年間50時間、令和元年度は年間70時間実施し、令和2年度に向けて準備をしてきました。

子どもたちの生活リズムの安定、自主的な生活態度実現のため、現在は、次年度の教育計画や日課表（学校での時間配分）等の見直しに着手しています。下校時刻等の変更など、今後の授業参観日における学級懇談会やプリント等で具体的な改善についてお伝えしていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

